

令和3年（2021年）3月24日

札幌市教育委員会
教育長 長谷川 雅英 様

札幌市公立夜間中学に係る校名検討委員会
委員長 引地 秀美

札幌市公立夜間中学の校名に関する意見書

札幌市公立夜間中学に係る校名検討委員会において、令和4年4月に開校を予定している札幌市公立夜間中学に係る校名案について下記のとおり選考いたしましたので、提出いたします。

記

1 校名案

せいゆうかん

札幌市立 星友館 中学校

2 選考理由

- (1) 『星』は、それぞれ大きさも生立ちも異なるが、どの星もそれぞれの輝きを放ちながら、美しい夜空を形づくっている。多様性を尊重し、一人一人が自らの夢や願いに向かって、学びの主演として自分らしく学んでいくことを目指している札幌市が設置する公立夜間中学の校名としてふさわしいものである。
- (2) 『友』は、互いを尊重し、助け合い、支え合いながら学ぶ仲間を意味している。併せて、札幌市が設置する公立夜間中学には、論語の「朋（友）あり、遠方より来たる。また、楽しからずや」にちなんで名付けられた新渡戸稲造博士の「札幌遠友夜学校」の「様々な事情のため十分学ぶことができなかつた方々が集い、共に学ぶことができる場である」という理念にも通じるものがあり、これらの理由から『友』は今回の校名として大切にしたい言葉である。
- (3) 『館』は、札幌市立学校の起源である「資生館」のように集い学ぶ場を表す言葉として用いられてきた。校名を『星友館』とすることで、生徒一人一人が安心して自分らしさを発揮し、輝き続けることと、教職員も含め、学校に集う人たちがみんなが互いに支え合い、高め合いながら共に学ぶことに、喜びと誇りをいつまでももてるような学校になってほしいという願いを込めている。